

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要（2019年1月分）  
（臨床研究関連のみ）

開催日時	2019年1月10日（木） 16時30分～17時18分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟4階 第3・4会議室
出席委員名	塩出 純二、西山 宜孝、田中 弘之、川上 恭弘、千田 茂樹、南石 良子、則武 有美、多田 幸子、南本 一志、山田 宗志

1. 臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
切除不能進行・再発胃癌患者の二次化学療法中における末梢神経障害を中心とした副作用と薬剤効果を検討する多施設共同観察研究 (IVY study)	内科・医師 那須 淳一郎	多施設共同研究 (他施設主管)	研究実施の妥当性について審議した。 審議結果－承認
糖鎖プロファイリングによる糖尿病合併症における新規バイオマーカーの同定	内科・医師 中塔 辰明	多施設共同研究 (他施設主管)	研究に関する変更申請があり、研究の継続実施の妥当性について審議した。 審議結果－承認
ジェノタイプ2型HCV患者を対象としたハーボニーの有効性/安全性の検討	内科・医師 藤岡 真一	多施設共同研究 (他施設主管)	調査方法の変更について報告を行った。 審議結果－了承
JCOG0603：大腸癌肝転移切除後患者を対象としたフルオロウラシル/ルロイコボリンとオキサリプラチン併用補助化学療法 (mFOLFOX6) vs. 手術単独によるランダム化Ⅱ/Ⅲ相試験	外科・医師 赤在 義浩	多施設共同研究 (他施設主管)	臨床研究法に基づき、実施体制等の観点から研究実施の妥当性について審議した。 審議結果－承認
JCOG1018：高齢切除不能進行大腸癌に対する全身化学療法に関するランダム化比較Ⅲ相試験	外科・医師 赤在 義浩	多施設共同研究 (他施設主管)	臨床研究法に基づき、実施体制等の観点から研究実施の妥当性について審議した。 審議結果－承認
JCOG1310：側方リンパ節転移が疑われる下部直腸癌に対する術前化学療法の意義に関するランダム化比較Ⅱ/Ⅲ相試験	外科・医師 赤在 義浩	多施設共同研究 (他施設主管)	臨床研究法に基づき、実施体制等の観点から研究実施の妥当性について審議した。 審議結果－承認
ACPを成し遂げるための訪問看護師の取り組み	看護師 三宅 幸恵	単施設研究	研究実施の妥当性について審議した。 審議結果－承認